



## 令和2年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

令和元年7月26日

上場会社名 株式会社 研創  
 コード番号 7939 URL <https://www.kensoh.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長  
 四半期報告書提出予定日 令和元年8月2日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 林 良一  
 (氏名) 浦上 忠久

TEL 082-840-1000

(百万円未満切捨て)

### 1. 令和2年3月期第1四半期の業績(平成31年4月1日～令和元年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年3月期第1四半期	1,334	7.4	△12	—	△12	—	△6	—
31年3月期第1四半期	1,242	3.8	13	△6.6	11	△45.0	4	△64.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年3月期第1四半期	△1.79	—
31年3月期第1四半期	1.23	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年3月期第1四半期	5,795	—	2,194	—	—	37.9
31年3月期	5,955	—	2,238	—	—	37.6

(参考)自己資本 2年3月期第1四半期 2,194百万円 31年3月期 2,238百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
31年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2年3月期	—	—	—	—	—
2年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 令和2年3月期の業績予想(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,068	2.9	303	△2.4	298	△6.7	202	0.3	54.23

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社製品の需要が下半期に偏る傾向があり、また当社は年次で業績管理を行っておりますので、通期の業績予想のみ開示しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2年3月期1Q	4,022,774 株	31年3月期	4,022,774 株
2年3月期1Q	298,195 株	31年3月期	298,195 株
2年3月期1Q	3,724,579 株	31年3月期1Q	3,724,579 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(追加情報)	6
(重要な後発事象)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(平成31年4月1日から令和元年6月30日まで)における世界経済は、貿易摩擦の激化や地政学的リスクの高まり等により、減速感が増しております。

一方、国内経済におきましては、減速する世界経済の影響により一部に弱めの動きが見られるものの、公共投資や企業の設備投資が堅調に推移し、労働需給の引き締まりも高まるなか、緩やかな拡大基調で推移しました。また、当社の経営成績に影響を与える建築動向も、引き続き堅調に推移しました。

このような経済状況のもと、当社は①製品品質の向上 ②生産性・利益率の向上 ③「研創働き方改革」の推進 ④「常に学び 研究し 創造する」人材の育成 といった重点推進課題を掲げ、課題解決に向けた取り組みを推進しました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の売上高は13億34百万円(前年同期比7.4%増)、営業損失は12百万円(前年同期は13百万円の営業利益)、経常損失は12百万円(前年同期は11百万円の経常利益)、四半期純損失は6百万円(前年同期は4百万円の四半期純利益)となりました。

なお、当社が手がけるサイン製品の需要は下半期に偏る一方で、固定費はほぼ恒常的に発生するため、当社は利益が下半期に偏るなど業績に季節的に変動があります。

また、当社はサイン製品事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの経営成績については記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は25億38百万円となり、前事業年度末に比べ3億15百万円減少いたしました。これは主に売上債権が3億79百万円減少したことによるものであります。固定資産につきましては32億57百万円と、前事業年度末に比べ1億55百万円増加いたしました。これは設備投資により有形固定資産その他が96百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は57億95百万円となり、前事業年度末に比べ1億60百万円減少いたしました。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は29億85百万円となり、前事業年度末に比べ50百万円減少いたしました。これは主に仕入債務が89百万円減少したことによるものであります。また、固定負債は6億15百万円となり、前事業年度末に比べ65百万円減少いたしました。これは主に長期借入金に60百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は36億1百万円となり、前事業年度末に比べ1億15百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は21億94百万円となり、前事業年度末に比べ44百万円減少いたしました。これは主に剰余金の配当が37百万円生じたことによるものであります。

この結果、自己資本比率は37.9%(前事業年度末は37.6%)となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、令和元年5月10日に公表しました「平成31年3月期決算短信」から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成31年3月31日)	当第1四半期会計期間 (令和元年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	489,628	599,361
受取手形及び売掛金	1,904,768	1,529,926
電子記録債権	137,838	132,943
商品及び製品	37,292	38,788
仕掛品	88,152	92,633
原材料及び貯蔵品	112,122	124,353
その他	84,967	20,828
貸倒引当金	△1,005	△776
流動資産合計	2,853,764	2,538,059
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	677,391	831,606
土地	1,432,420	1,680,159
その他(純額)	163,401	259,444
有形固定資産合計	2,273,212	2,771,209
無形固定資産	27,635	31,107
投資その他の資産		
投資有価証券	31,182	30,462
投資不動産(純額)	382,114	—
その他	388,420	425,329
貸倒引当金	△1,035	△1,025
投資その他の資産合計	800,681	454,766
固定資産合計	3,101,529	3,257,083
資産合計	5,955,294	5,795,142

(単位:千円)

	前事業年度 (平成31年3月31日)	当第1四半期会計期間 (令和元年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,746,808	1,657,285
短期借入金	778,462	738,432
未払法人税等	53,080	7,280
賞与引当金	93,697	159,969
その他	363,494	422,201
流動負債合計	3,035,542	2,985,168
固定負債		
長期借入金	280,300	220,132
退職給付引当金	126,134	131,725
役員退職慰労引当金	273,150	262,350
資産除去債務	1,631	1,637
固定負債合計	681,215	615,845
負債合計	3,716,758	3,601,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,740	664,740
資本剰余金	264,930	264,930
利益剰余金	1,407,055	1,363,148
自己株式	△106,770	△106,770
株主資本合計	2,229,956	2,186,049
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,579	8,078
評価・換算差額等合計	8,579	8,078
純資産合計	2,238,535	2,194,127
負債純資産合計	5,955,294	5,795,142

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年6月30日)
売上高	1,242,740	1,334,117
売上原価	866,534	955,075
売上総利益	376,205	379,041
販売費及び一般管理費	363,037	391,569
営業利益又は営業損失(△)	13,168	△12,527
営業外収益		
受取利息	336	197
受取配当金	820	835
受取地代家賃	3,155	475
助成金収入	570	-
その他	587	799
営業外収益合計	5,469	2,307
営業外費用		
支払利息	1,274	858
債権保全利息	1,805	1,605
不動産賃貸費用	3,736	-
その他	188	194
営業外費用合計	7,004	2,658
経常利益又は経常損失(△)	11,633	△12,878
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	11,633	△12,878
法人税、住民税及び事業税	9,882	1,483
法人税等調整額	△2,843	△7,700
法人税等合計	7,039	△6,217
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,594	△6,661

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(追加情報)

(資産の保有目的の変更)

当第1四半期会計期間において、保有目的の変更により、投資不動産(純額)382,114千円を有形固定資産に振り替えております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。